

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあっては名称) シーピー化成株式会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒715-8501 岡山県井原市東江原町1516	
本票作成	部署名：開発課				
主たる業種	分類コード	18	業種名：プラスチック製品製造業（別掲を除く）		
事業の概要	プラスチック簡易食品容器の製造および販売 従業員数：440名				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	本社工場		井原市東江原町1516	
	②	門田工場		井原市門田町1004	
	③	第三配送		井原市東江原町2887-1	
	④	第二配送		井原市木之子町3701-13	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 4 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

計画期間	令和2年度 ~ 令和6年度 (5箇年度)								
削減目標	いずれかを選択	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 5.0 %	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満
		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準						○	
温室効果ガス排出量	基準年度 (令和元年度)			目標年度 (令和6年度)					
	23,969 t CO ₂			22,770 t CO ₂					
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度 (令和元年度) の排出量					
	①	本社工場		21,705 t CO ₂					
	②	門田工場		1,786 t CO ₂					
	③	第三配送		258 t CO ₂					
	④	第二配送		220 t CO ₂					
				t CO ₂					

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容		原単位当たり排出量	
	生産数量		基準年度	目標年度
			26.71	25.37
		t CO ₂ / (千ケース)	t CO ₂ / (千ケース)	

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (令和元年度)	達成率 (%)
指標の状況				

【目標削減率設定の基本的な考え方】

総排出量基準だと生産数量の増減にのみ影響されるので(基本生産数量増加したらエネルギー使用量も増加する)、原単位基準を選択。「省エネ法」と同じ考えで、原単位を5年間で5%削減と前年度より削減が目標。

【目標削減率達成のための推進体制】

省エネ活動と同じ体制で、「省エネルギー委員会」を中心に活動する。

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
本社工場	2015年 水銀灯をLEDに取替（成型課）年間61tCO ₂ 削減 2016年 コンプレッサー更新及び台数制御導入（成型課）年間129tCO ₂ 削減 2018年 蛍光灯をLEDに取替（第五配送）年間42tCO ₂ 削減 2018年 真空ポンプ更新及び台数制御導入（成型課）年間25tCO ₂ 削減

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
全社	照明設備を順次LED及びセンサ仕様に変更していく エアコンのコンプレッサー制御 ターボコンプレッサーの集中管理 高効率変圧器の導入

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

軽量容器の開発による、輸送にかかる燃料コスト及びCO₂の削減
使用済み食品トレーの回収システムの確立
冷暖房設備の使用電力削減のためクールビズ・ウォームビズに取組む
毎年5月に電気設備の停電点検を実施して設備の維持に努める